



# 大阪中之島美術館 開館プレイベント 開館まで1年！トークイベント集中開催

1. 「中之島 dialogue for 2022 菅谷富夫 × 松本 隆」
2. 「TALK&THINK ～大阪中之島美術館コレクションスペシャル～」
3. 「ビルダーズ／工事記録に見る都市再考 ～大阪中之島美術館～」

2022年早春。大阪中之島美術館はいよいよ開館を迎えます。

オープンまで約1年となる2021年2月、「開館プレイベント」として、トークイベントを集中開催します。コレクション、建築、美術館のこれまでとこれからなど、各プログラム多彩なテーマで大阪中之島美術館の楽しみ方をご紹介します。掉尾を飾る特別対談では、作詞家の松本隆氏をゲストに迎え、言葉とアートにまつわるスペシャルなトークセッションを展開します。いずれのプログラムもオンラインでお気軽に参加いただくことができます。興味のあるテーマを糸口に、新しい美術館の魅力に触れていただく絶好の機会となります。

つきましては、本企画について、告知ご協力賜りたく、ここにお願い申し上げます。

## 広報に関するお問い合わせ先

大阪中之島美術館「広報事務局」(株)大阪中之島ミュージアム 担当：平山・平

TEL: 06-6205-5611 Email: abd-onm-m@asahibuilding.co.jp

〒530-0005 大阪市北区中之島2-3-18 (株)朝日ビルディング内



## 1. 「中之島 dialogue for 2022 菅谷富夫 × 松本 隆」



司会 加藤明子  
朝日放送テレビアナウンサー



菅谷富夫



松本 隆

作詞家の松本隆氏をゲストに迎え、大阪中之島美術館長の菅谷富夫との特別対談をお届けします。松本氏は、大滝詠一「君は天然色」や松田聖子「赤いスイートピー」といった、数々の国民的ヒット曲を世に送り出してきました。歌詞を通じて時代を表現してきた松本氏の50年の活動を、大阪中之島美術館の構想から現在までの約40年に照らし合わせながら、文化と時代の変化について語り合います。また、東京から神戸に拠点を移し、関西での文化発信を行っている松本氏から、1年後に開館を迎える大阪中之島美術館への期待をお話いただきます。

“言葉の芸術家”である松本氏が美術やデザインについて語る貴重な機会となります。ぜひご参加ください。

### ゲストプロフィール

松本 隆（まつもと・たかし）

昭和から現在に至るまで数々の国民的ヒット曲を世に送り出し、2020年に作詞家生活50周年を迎える。大滝詠一、細野晴臣、松任谷由美、松田聖子などに新境地を開かせた言葉の達人。これまで2100曲以上の楽曲を400組以上のアーティストに提供。130曲以上がオリコントップ10入り、うち50曲以上が1位獲得。日本の音楽史上に燦然と輝くキャリアを持つ。2017年紫綬褒章受章。

### 「中之島 dialogue for 2022 菅谷富夫 × 松本 隆」

■日時：2021年2月27日（土） 14:00-15:00（開場13:30）

■場所：CUIMOTTE（クイモット） 大阪市北区中之島3-3-3 中之島三井ビルディング4F

■定員：30名（要事前申込・応募者多数の場合は抽選）、参加無料

応募ウェブサイトよりお申込みください。締切：2月14日（日）

<https://nakka-event.com>

※新型コロナウイルスの感染状況により実来場が中止となり、3月13日（土）からのアーカイブ配信のみ実施となる場合があります。あらかじめご了承ください。



■アーカイブ配信：3月13日（土）よりアーカイブ配信を実施します。

<https://bit.ly/3nDkQ70>（視聴無料）

■主催：大阪中之島美術館準備室

■協力：朝日放送グループホールディングス株式会社、三井不動産株式会社、  
中之島ウエスト・エリアプロモーション連絡会

■問い合わせ：株式会社大阪中之島ミュージアム TEL 06-6205-5611

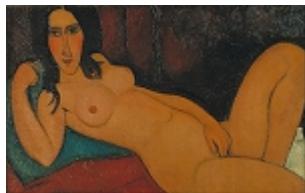
## 2. 「TALK&THINK ～大阪中之島美術館コレクションスペシャル～」

大阪中之島美術館のコレクション形成は1983年に始まり、所蔵作品数は現在、5700点を超えるまでに成長しました。そしてそのすべての作品に、収蔵に至るまでの歴史と、収集の理由があります。「TALK&THINK」は、大阪市博物館機構に属する6つの美術館・博物館と大阪市文化財協会学芸員が“いま”話したいことを皆さまにお届けするトークイベント。その幕開きとなる「大阪中之島美術館コレクションスペシャル」では、コレクションを特徴づける4つの作品（群）について、担当学芸員がとっておきのエピソードをご紹介します。大阪中之島美術館で紡がれてきた、作品たちのものがたり。それを知ると、新しい美術館で作品に出合った時、より親しみを感じていただけることでしょう。ぜひご視聴ください。

### プログラム

◇2月6日（土）

14:00-15:00



「モディリアーニと大阪中之島美術館」

小川知子（大阪中之島美術館準備室研究副主幹）

コレクションの中でも特に代表的とされるモディリアーニの裸婦像。世界中に愛好家の多いモディリアーニが35歳で没して100年の節目を迎えたいま、あらためてその芸術の魅力に迫ります。

（画像：アメデオ・モディリアーニ《髪をほどいた横たわる裸婦》1917年）

15:00-16:00



「大阪中之島美術館の佐伯祐三コレクション」

高柳有紀子（大阪中之島美術館準備室主任学芸員）

大阪に生まれ、パリで夭逝した天才画家、佐伯祐三。大阪中之島美術館の歴史は、佐伯祐三作品等の受贈から始まりました。佐伯コレクションの成長を振り返るとともに、近年発見された作品についてもご紹介します。

（画像：佐伯祐三《郵便配達夫》1928年）



◇2月7日 (日)

14:00-15:00



「“今までにないものをつくる”ということー「具体」のばあい」

國井綾 (大阪中之島美術館準備室学芸員)

1954年、大阪出身の画家・吉原治良を中心に結成されたグループ、具体美術協会(具体)。彼らのポリシー「人の真似をしない。今までにないものをつくる。」は、いまや伝説のように語り継がれています。彼らが作った「今までにないもの」、ご紹介します。

(画像：白髪一雄《泥にいどむ》1955年)

15:00-16:00



「デザインの神様に前髪はあるか」

平井直子 (大阪中之島美術館準備室主任学芸員)

デザインは、新たな社会の登場や技術の発展に伴い、既存の枠を超えた領域として登場し、影響力を高め現在に至っています。当館が所蔵する今ではなかなか手に入らない貴重なコレクションの数々を紹介합니다。

(画像：アルヴァ・アアルト《サービングカート》1936年)

「TALK&THINK ～大阪中之島美術館コレクションスペシャル～」

■日時：2021年2月6日(土)、7日(日) 14:00-16:00(両日とも)

■参加方法：Facebook ライブによるオンライン配信(視聴無料・申込不要)

アートエリアB1のウェブサイト(<http://artarea-b1.jp/>)よりご視聴ください。

※当日会場での参加はできません。

■主催：地方独立行政法人大阪市博物館機構

■イベントに関する問い合わせ：大阪市博物館機構経営企画課 TEL 06-6940-0569 | 平日9:30-17:00

■配信に関する問い合わせ：アートエリアB1 TEL 06-6226-4006 | 12:00-19:00

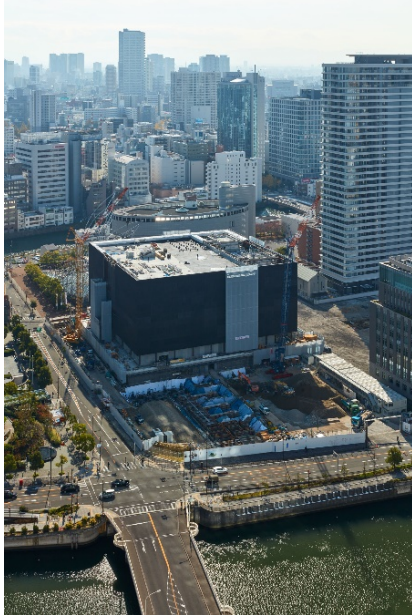
\*月曜休(祝日の場合は翌日)

「TALK&THINK」は OSAKA MUSEUMS (大阪市立美術館、大阪市立自然史博物館、大阪市立東洋陶磁美術館、大阪市立科学館、大阪歴史博物館、大阪中之島美術館準備室) と、大阪市文化財協会の学芸員が、それぞれの専門分野からテーマを厳選しお届けするトークイベントです。今回は2月6日から28日までの毎土曜日・日曜日に開催されます。



### 3. 大阪中之島美術館×大阪大学×アートエリアB1

#### 「ビルダーズ／工事記録に見る都市再考 ～大阪中之島美術館～」



中之島は未来に名を残すであろう建築物が林立し、時代とともに多彩に変化してきた建築意匠と都市開発の技術発展を実感できるエリアです。本イベントは特色あふれる14機関が力を合わせる国内最大規模の創造ネットワーク「クリエイティブアイランド中之島」が仕掛けるスタートアップ企画のひとつとなります。現在、建設の最終段階に入った「大阪中之島美術館」の建築記録映像の紹介と、美術館建築を可能にする建築家、構造家、施工者の3者が一堂に会するトークによって、建築物とその構造に秘められた技巧や最先端技術と都市の成り立ちを考察します。なお、建築記録映像は通常一般に公開されませんが、今回特別な上映が実現することになりました。

美術館建築を都市文化、産業技術の観点から再評価する試みとなる本プログラムは、現在進行形の美術館建設を体感できるユニークな機会ともなります。ご期待ください。

登壇者：（順不同・敬称略）

遠藤 克彦（建築家／株式会社遠藤克彦建築研究所代表取締役）

佐藤 淳（構造家／佐藤淳構造設計事務所顧問）

柳田 茂（株式会社銭高組執行役員大阪支社建築部統轄所長）

木ノ下 智恵子（大阪大学共創機構社会学共創部門准教授）

植木 啓子（大阪中之島美術館準備室学芸企画担当課長）

#### 「ビルダーズ／工事記録に見る都市再考 ～大阪中之島美術館～」

■日時：2021年2月9日（火）18:30-20:30

■会場：アートエリアB1（大阪市北区中之島1-1-1 京阪電車なにわ橋駅 地下1階）

■定員：20名（要事前申込・先着順）

申込方法及びオンライン配信の視聴については下記のウェブサイトをご覧ください。

※新型コロナウイルスの感染状況により実来場が中止となる場合があります。

あらかじめご了承ください。

■ウェブサイト：<https://nakanoshimalab.jp>

■主催：大阪中之島美術館準備室、クリエイティブアイランド中之島実行委員会、文化庁、アートエリアB1

■助成：一般財団法人地域創造

■問い合わせ：クリエイティブアイランド中之島事務局（アートエリアB1内）

TEL 06-6226-4006 | 12:00-19:00 \*月曜休（祝日の場合は翌日）



NAKANOSHIMA  
MUSEUM OF ART, OSAKA

「クリエイティブアイランド中之島」とは…

中之島を拠点とする14機関で構成する国内最大規模の創造ネットワーク。中之島全体を「創造的な実験島」と見立て、一体的な文化ゾーンとして国内外に発信していくため、多種多様な事業を通じて、中之島をリブランディングするプロジェクトです。本イベントは、2021年2月6日（土）から14日（日）に行われる「クリエイティブアイランド中之島—創造的な実験島 9つのナイト&デイプログラム」のひとつとして開催されます。

以上